

集い・交わり・語らい・楽しむコミュニティゾーン

# 伯耆しあわせの郷だより

【発行】 伯耆しあわせの郷 ☎ 26 - 5581 <http://www.shiawasenosato.jp>  
 指定管理者 旭ビル管理株式会社



「甲辰」（きのえ・たつ）  
 今年の干支は「甲辰」（きのえ・たつ）。その意味は「春の日差しが、あまねく成長を助く年」。春の暖かい日差しが、すべてのものに平等に降り注ぐ年になるとあります。という事は、今まで陰になっていた部分にも日が当たり、報われ大きな成長が期待できる。半面、隠しておきたい部分にも日が当たり、大きな変化が起きる可能性もあると云事になります。皆様にとって将来の希望を叶えるための足元をさす一筋の光が未来へと続くことを祈念致します。さて、当館としては、一般貸出は順調に回復してありますが、春の教室の募集はコロナが明けて初めての年となります。また、来年度より5年間で今までの以上に充実した施設運営となるよう、職員一同パフォーマンスを高めて取り組んで参りたいと思えます。まずは2月からの教室募集のご案内がより多くの皆様の目に届くように尽くしてまいります。今年も伯耆しあわせの郷をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

年の始めの・・・で始まる

「一月一日」は文部省唱歌

作詞は出雲大社宮司

千家尊福（せんげ たかとみ）。

## 受講生募集

※申し込みは、1月4日（木）から先着順にて受付け、定員になり次第締め切ります。

※受講料は初回前納。納入された受講料は原則返金いたしません。

※受講料のほかに材料費などが必要です。

教室名・講師	日時	回数	定員	受講料
カフェ風ごはんLunch! 「おでん他」 管理栄養士 小田 秀さん	1月13日（土） 10：00～13：00	1回	24名	600円 (要材料費)
韓国料理を作ろう！ 「ブデチゲ（韓国ぎょうざ入り）他」 調理師 西尾 春代さん	1月21日（日） 10：00～13：00	1回	25名	600円 (要材料費)
バレンタインデーのケーキを作ろう！ 「豆腐のガトーショコラ」 講師 奥村 美樹さん	2月12日（祝） 13：00～15：00	1回	14名	600円 (要材料費)

\*\*今月の休館日\*\*

1月1日（月）、1月2日（火）、1月3日（水）、1月9日（火） 1月15日（月） 1月22日（月） 1月29日（月）

お知らせ

# 令和6年度4月開講教室 受講生一斉募集開始日について

2月6日（火） スポーツ教室受付開始

2月9日（金） 創作・文化教室受付開始

さあ、新しい自分を見つけるチャンスです！

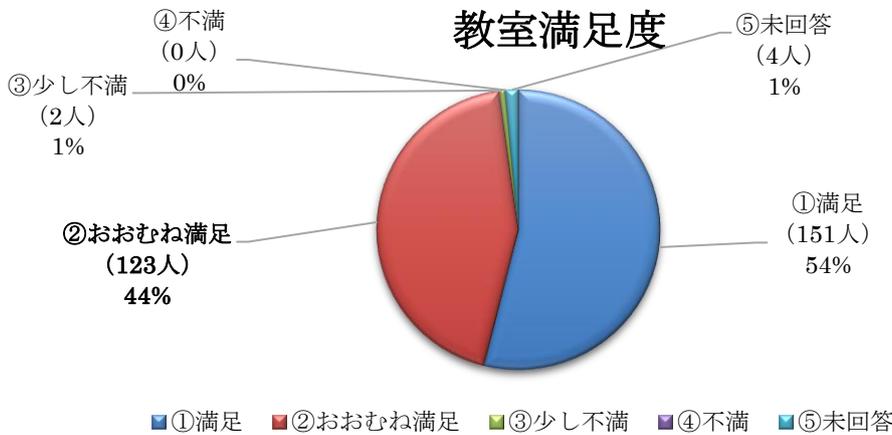
4月から始まる令和6年度の教室の募集開始日が決定しました。

好評の無料体験教室も、今年は開催教室を増やして3月に実施する予定です。

詳しくは、2月市報と一緒に配られるチラシ又はホームページをご覧ください

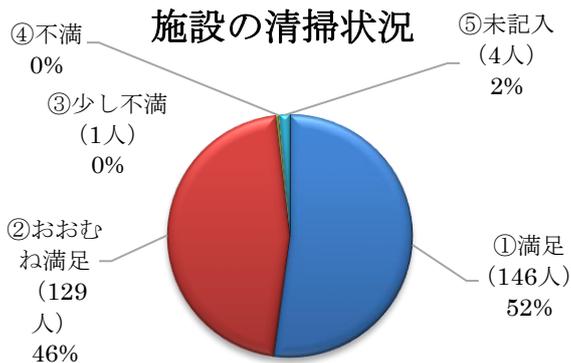


## 教室満足度

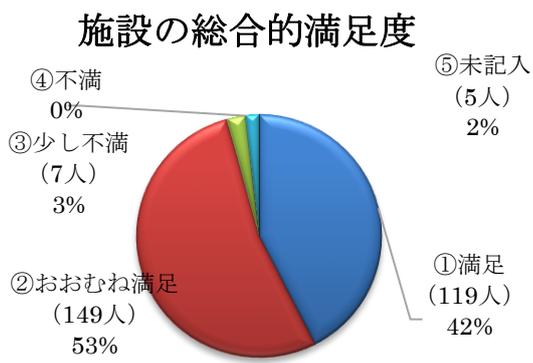


ご利用者の皆様へアンケートを実施しました  
当館のサービス品質向上のため、11月にご利用者のみなさまへのアンケート調査を実施し280名の方からご回答をいただきました。  
施設の管理運営状況や各教室の受講内容の満足度などを選択式で、当施設に対するご意見やご要望などを記入してお伺いしました。我々が日頃見落とししている点などのご指摘やご意見をいただきました。随時改善に着手し、一層のサービス向上に努めてまいります。

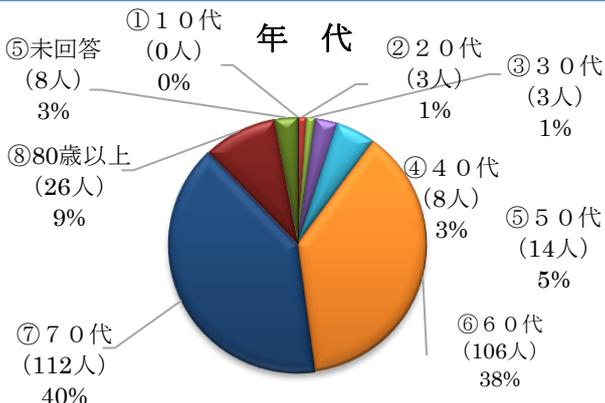
## 施設の清掃状況



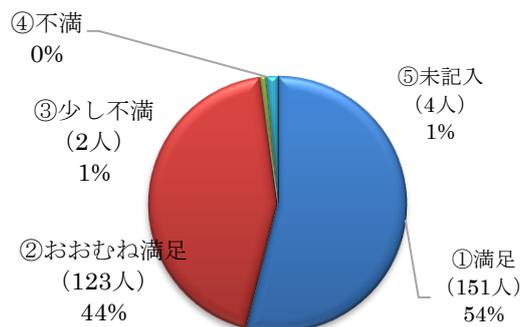
## 施設の総合的満足度



## 年代



## 職員の態度・言葉づかいなど



「ふるさと未来工房」〈絣〉本物に触れる！  
 伝統工芸作家による子どものための製作体験開催

11月10日（金）明倫小学校5年生の6人、12月5日（火）に浦安小学校5年生40人が当館を訪れ、「絣」製作と草木染を体験しました。これは鳥取県の文化財課が主催し、「ものをつくることの楽しさ」を感じてもらおうとともに、本物の文化財に触れることで、伝統工芸や伝統文化に関心を持ってもらう機会を作るため「ふるさとみらい工房」として昨年に引き続き開催されたものです。

当日は、県指定無形文化財「絣」保持者 福井貞子先生の指導のもと、織物教室受講者の皆さんにお手伝いして頂き、倉吉絣のコースターと草木染のハンカチの製作を、楽しく体験して頂きました。



キムチ作り教室を開催しました

12月23・24日の2日間かけて年末恒例のキムチ作り教室が開かれました。白菜の下処理、塩漬け、調味液作り、漬け込みと一連の作業工程を学びました。各ご家庭で熟成発酵させておいしい自家製キムチが完成です。



そば打ち教室を開催しました

12月17日、4年振りにそば打ち教室を開催しました。地元明高産のそば粉を使用して、水回し・練り・のしなどの工程を楽しく学び、上手にそばを打ち上げました。挽きたて・打ちたて・茹でたてのそばを皆でおいしくいただきました。



干支作り教室開催

11月19日ちりめん細工干支作り教室が開催されました。令和六年の干支「辰」を作りました。よい年になるようにとの願いが込められた辰の干支人形が出来上がりました。



★ 北欧のクリスマス飾り

「ヒンメリ」を作ろう開催

クリスマスシーズンが近づいた昨年11月25日、麦わらを用いて作る北欧のクリスマス飾りヒンメリ作り教室が開催されました。めいめいに思いを込めてステキなヒンメリを作りました。



予告 書楽書初展 開催

「書楽」で学ばれている小学生から高校生までの書初優秀作品約140点が一堂に展示されます。みなさまお誘い合わせのうえどうぞご覧ください。

【期間】 令和6年2月9日（金）～12日（月）

【時間】 9日 午後3時～8時

10・11日 午前9時～午後8時

【主催】 山陰蘭亭会 【共催】 伯耆しあわせの郷

## 「木綿と和紙で織った日本の伝統的絣」展 in スペイン報告③

スペインで最も有名なものと云えばサグラダ・ファミリア（聖家族教会）で、一生に一度は行ってみたいと言われる貴重なものです。設計者はアントニー・ガウディー。当時、教会からの依頼を無給で引き受けていたそうです。ガウディーは幼い頃から人間関係が苦手、動物や植物に関心があり、現在も建設が続くサグラダ・ファミリアにも果物の彫刻が多く施されており、その思いが引き継がれています。

さて、スペインの生活事情を少し紹介します。人々は午前8時頃から午後2時頃まで働き、午後2時から5時までの3時間はシエスタと呼ばれスペイン人にとって最も大切と言われる昼食をとります。我々

晩御飯と同じ感覚で、家族で美味しいものを食べゆつくり休みます。

その後2時間ほど働きます。この生活リズムは仕事にとっては非効率という事で、行政は替えようと

するけど、替わらないそうです。ウクライナ戦争に伴い物価高騰のヨーロッパでスペインも例外ではない様ですが、古いものを大切に、生活を楽しみながら過ごすスペインの豊かさに触れた旅でした。最後になりますが、この度の展示会をお支え戴いた鳥取県、倉吉市をはじめ、倉吉絣保存会、因州和紙組合、鳥取県国海交流財団の皆様にご挨拶申し上げます。（完）



### 消防訓練を行いました



12月21日（木）今回は、「調理実習室より火災発生」の想定のもとに消防訓練を行い、初期消火、緊急時の放送、避難誘導、消火器の使用の確認を行いました。

当施設では消防計画に従い年2回の訓練を実施し、万一の災害時に落ち着いて対応できるように今後も訓練を行ってまいります。



### 花壇を整備しました



学習棟側の庭の花壇を組み直し、パンジー、なでしこ、ヒヤシンスなど100株以上の花の苗を職員達で、今回植えました。長い期間楽しんでいただけたと思います。

お越の際は、是非一度ご覧ください。

### 編集後記

「老後2千万円問題」や「年金が少ししか貰えない」などの話を耳にする機会が増えていく中で、2024年から新しいNISAが始まり投資の条件が良くなったそうです。これは政府からの「老後資金、自分でどうにか準備してね！」という自助努力を促すメッセージでもあるという事を雑誌やネットでも知りました。

興味はあったものの重い腰がなかなか上がらなかったのですが、調べてみると私にも出来るかもと、スマホ操作に苦戦しながら何とかネット証券で積立NISAをスタートさせました。始めるまでの諸々の操作に2週間くらいかかってしまいました。投資の事などよく解らないまま、とりあえず痛手にならない金額で有名どころの銘柄を選び投資を始める事が出来て満足しています。

株で成功した人がその理由は「株を買ったことを忘れる事」と答えたとの事ですが、私もあと20〜30年ほったらかしにするつもりです。老後の年金生活にいくらでもプラス出来たら良いなと思っています。